

日 漢 翻 译 方 法

——日本語を訳す100のコツ

陶振孝 编著

外语教学与研究出版社

日汉翻译方法

——日本語を訳す100のコツ

陶振孝 编著

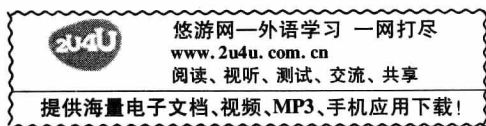
外语教学与研究出版社
北京

图书在版编目(CIP)数据

日汉翻译方法/ 陶振孝编著. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2011. 1
ISBN 978-7-5135-0566-6

I. ①日… II. ①陶… III. ①日语—翻译—高等学校—教材
IV. ①H365.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 006240 号



出版人: 于春迟

责任编辑: 刘 军

封面设计: 张苏梅

版式设计: 袁 璐

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京京师印务有限公司

开 本: 650×980 1/16

印 张: 26

版 次: 2011 年 2 月第 1 版 2011 年 2 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-5135-0566-6

定 价: 46.90 元

* * *

购书咨询: (010)88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

如有印刷、装订质量问题, 请与出版社联系

联系电话: (010)61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 205660001

前言

翻译是个永远说不完的话题。

翻译可以分为过程和结果两个部分。过程是动态的，结果是静态的。

过程就是译什么、怎么译、为什么译、谁来译的问题，结果则有译得如何、把握是否准确、译文是否忠于原文、传达是否到位等方面。

翻译研究，有人说经历了规定、描写、评价三个阶段，规定性研究关注“怎么译”的问题，描写性研究侧重于“为什么译”的问题，评价性研究探讨“谁来译”的问题，并且有人认为在英汉翻译的范畴里，“怎么译”的问题已经解决了。笔者倒不那么认为，时代不同，对翻译的要求也不同；语言不同，翻译研究的进度也有快慢之分。如果说英汉翻译中已经不需研究“怎么译”了，我倒觉得日中两种语言之间这个问题还没有完全解决。再者，翻译永远有其初学者，编者本人在有些地方上课，发现不少学生没有上过，或者没有机会上翻译课，这些同学还不熟悉“怎么译”。当前，日汉语言对比研究虽然比较热闹，但是没有对比的部分还很多，而这方面研究的滞后，又影响到翻译教学和翻译质量的提高。鉴于以上的原因，笔者才有了编辑这本《日汉翻译方法》的念头，以期对热衷于日中翻译的学习者有所帮助。

学习翻译的方法有很多，可自学，可从师。自学，就是自己读些关于翻译的教科书，或者把别人好的译文拿来对照原文，看看人家是翻译得好，还是不那么令人满意，自己动手时是否也如此翻译等；从师，即跟着老师学，既可以在课堂上学，也可以请老师个别指导。在课堂上有老师的讲解，有段落翻译的练习，有翻译作业的讲评，比较直观些。个别跟老师学可以做到耳提面命，似乎更能获得较多的收益。

学习翻译有个练习、积累的过程。初学乍练，恐怕很难一下子就翻译好。熟能生巧，有一定数量的练习才能找到窍门。练习多了，自然会得法，知道在什么情况下该如何处理，哪种译法最佳。如果你已经熟悉了原文的内涵外延、节奏韵味，又善于转化、工于表达，翻译的时候自然就会水到渠成。否则，你那个“巧”就生不出来了。

本书分为五章、107节。五章即“词的翻译、语与短句的翻译、翻译的手段、句的翻译、日语的表达方式”。每节先举出一段文章，下设“分

析、试译、链接、再试”四个部分。“分析”即对这段文章内容加以介绍，对难点稍加分析；“试译”即编者按照自己的理解把这段文字翻译出来供学习者参考；“链接”即扩展与段落内容相关的知识、讲解翻译的方法等内容；“再试”为选出一段日文让学习者练习。编者希望读者先自己操刀翻译一遍，然后再与编者提供的参考译文对照，这样才能有一定收获。

此书的出版一直得到外语教学与研究出版社综合语种出版分社社长薛豹先生的关照和支持，在此对薛豹先生表示深深的感谢；责任编辑刘军同志在整个编辑工作中认真负责，为本书的出版付出了辛勤的劳动，亦对刘军同志表示感谢。

我的学生陈永嘉敦厚聪颖，勤奋好学，助人为乐。我把我编书的想法告诉他后，他主动帮我阅读书稿，不仅校对出了书稿中的别字，找出了错误之处，还对内容和译文提出了很好的建议，对我帮助很大，在此书出版之际向他表示谢意。

编著者

目 录

第一章 词的翻译	1
1. 名词(1)	3
2. 名词(2)	6
3. 人名(1)	8
4. 人名(2)	11
5. 地名	14
6. 书名	16
7. 菜肴名	21
8. 服装名	24
9. 公司名	27
10. 影片名	30
11. 数量词(1)	33
12. 数量词(2)	36
13. 数量词(3)	39
14. 数量词(4)	43
15. 动词	46
16. 形容词	49
17. 拟声词	52
18. 拟态词	56
19. 字母词	59
20. 忌讳词	62
21. 同形词	64
22. 谐音词	67
23. 助词	70
24. 否定接头词	73
25. 接尾词「的」	76
☆ 译者的条件	79

第二章 语与短句的翻译	83
26. 惯用语 (1)	85
27. 惯用语 (2)	88
28. 警示语	91
29. 骂詈语	94
30. 名言警句	97
31. 俳句	100
32. 歧视语	103
33. 诗句	106
34. 手势语	109
35. 双关语	112
36. 四字成语	115
37. 缩略语	119
38. 外来语	123
39. 谚语	127
40. 隐语	130
☆ 翻译的关键	135
 第三章 翻译的手段	 139
41. 重组	141
42. 倒译	143
43. 分切	145
44. 归化法	148
45. 合并	151
46. 加注	154
47. 省略 (1)	156
48. 省略 (2)	159
49. 委婉	162
50. 移植	165
51. 异化法	167
52. 引申 (1)	170
53. 引申 (2)	173

54. 语序	176
55. 增补 (1)	179
56. 增补 (2)	182
57. 增补 (3)	185
58. 增补 (4)	187
59. 增补 (5)	190
60. 转换 (1)	192
61. 转换 (2)	196
62. 转换 (3)	199
63. 转换 (4)	202
64. 转换 (5)	205
65. 转移 (1)	208
66. 转移 (2)	210
67. 转移 (3)	213
☆ 翻译的难点	217

第四章 句的翻译 221

68. 被动句	223
69. 比较句	227
70. 长句	231
71. 否定句	234
72. 感叹句	237
73. 敬语句 (1)	240
74. 敬语句 (2)	244
75. 敬语句 (3)	247
76. 连体修饰	250
77. 命令句	253
78. 判断句 (1)	256
79. 判断句 (2)	259
80. 使役句	261
81. 授受句 (1)	265
82. 授受句 (2)	268

83. 授受句(3)	271
84. 双重否定句	273
85. 疑问句	277
86. 意志句	281
87. 因果倒装句	284
☆ 选词的依据	287

第五章 日语的表达方式 291

88. 比况表达方式	293
89. 并列表达方式	297
90. 程度表达方式	301
91. 传闻表达方式	305
92. 次序表达方式	309
93. 动作关系表达方式	312
94. 反复表达方式	316
95. 分述表达方式	321
96. 换言表达方式	324
97. 假定条件表达方式	327
98. 禁止表达方式	330
99. 建议表达方式	333
100. 可能表达方式	336
101. 谴责表达方式	339
102. 劝诱表达方式	342
103. 确定条件表达方式	345
104. 推测表达方式	348
105. 选择表达方式	351
106. 原因理由表达方式	354
107. 转换话题表达方式	357
☆ 翻译指误	361

“再试” 参考译文 366

参考文献	401
例文主要出处	401
翻译无捷径 (代跋)	403

◎ 第一章

词的翻译

名词	人名
地名	书名
菜肴名	服装名
公司名	影片名
数量词	动词
形容词	拟声词
拟态词	字母词
忌讳词	同形词
谐音词	助词
否定接头词	接尾词“的”

1. 名词(1)

へびを表すのに二百以上、ライオンを表すのに五百以上、そして鷹を表すのに千以上の同義語がアラビア語にはあるという。ちょっと信じがたい語数だが、それだけアラビア人はこうした生物に注意を払ってきたのであろう。

同じ対象にいくつの言葉があるということは、それだけその対象についての関心の度合いが高いということである。アラビア人に限らず、遊牧民族の言語には羊や馬や駱駝など、自分たちの生活にきわめて深い家畜に対して数多くの名詞が与えられている。たとえばモンゴル人は同じ駱駝であってもそれを細かく分けて、オスの去勢していない駱駝をポーラ、五歳以上の去勢したオスの駱駝をアタ、五歳以上のメスの駱駝をイング、一歳の仔駱駝をボトゴ、野生の駱駝をハブトガイ、そして駱駝を総称してテメートと呼ぶという。こうした言葉の多様さは、そのものに対する関心の指標といってもいいのだ。

分析

民族不同，对事物的认识也不同。生活环境不同，使用的词语也不同。阿拉伯人对蛇、狮子、鷹的表达词语很丰富，单是名称就有成百上千。同样，作为游牧民族的蒙古人对骆驼的名称也分得很细。我们生活环境与其有别，没有那么多与其相对应的骆驼的名字。对于这些名称我们很陌生，一下子也很难记得住，在这里只能采取音译的方法来表达。那么，除骆驼的名称之外，还有哪些情况要采取音译的方法呢？

试译

据说在阿拉伯语中表示蛇有两百个以上的词，表示狮子有五百个以上的词，表示鷹有一千个以上的词。虽然是个让人难以相信的数字，但仅这些就足以说明阿拉伯人对生物的关注。

同一对象有好几种说法，其本身就表明对该对象的关心程度高。不仅仅是阿拉伯人，在其他游牧民族的语言里，对于羊、马、骆驼等和自己的生活密切相关的家畜，都有为数很多的说法。比如：蒙古人把骆驼

分得很细，把没有阉割的公骆驼称为“抛拉”；把五岁以上阉割过的公骆驼称为“阿塔”；把五岁以上的母骆驼称为“英格”；把一岁的小骆驼称为“宝特高”；把野生的骆驼称为“哈布特凯”；把骆驼总称为“泰麦特”。这样的语言多样性，可以说是对该动物关心程度的指标。

链接

音译的原则

除特殊的情况外，音译是在词的范畴内操作的方法，很难想象把一个长句子全部音译。日语中有汉字，而且有不少汉字词，除读音与汉语不同外，书写与意义和汉语基本相同，所以翻译时常采取照写汉字的方法。不过也有少数词采取音译的方法，如：

采取音译的多数是日语中的外来语

如：レーダー (radar) / 雷达 ソファー (sofa) / 沙发
ヒステリー (Hysterie) / 歇斯底里

象声词（日语为拟声词）要音译

如：カアカア/呱呱	カランカラン/喀啷喀啷
ゴーゴー/咕嘟咕嘟	コロコロ/咕噜咕噜
サラサラ/沙啦沙啦	チクタク/嘀嗒嘀嗒
ばさばさ/啪萨啪萨	ハハハ/哈哈

地名要音译（日本以外的地名）

如：ジャガタ/雅加达	モスクワ/莫斯科
ハワイ/夏威夷	パリ/巴黎
トロント/多伦多	ニューデリー/新德里
バグダー/巴格达	スイス/瑞士
ワルシャワ/华沙	カラチ/卡拉奇
メキシコ/墨西哥	

人名要音译（日本以外的人名）

如：ジャッキー/杰克	ジョン/约翰
リチャード/理查德	ワイルド/沃尔特

ナンシー/南希

スーサン/苏珊

エリス/爱丽斯

エミリー/埃米莉

音译词是对外国语音的摹写。有些词起初音译，译词比较长，而且在汉语中缺乏形象感，不便记忆，随着时间的推移，人们对事物的认识不断更新，一些本来音译的词也改为意译。

如：セメント (cement) /士敏土→水泥

ビタミン (vitamin) /维他命→维生素

サイエンス (science) /赛因斯→科学

ゼミナール (Sminar) /习明纳尔→课堂讨论

テレフォン (telephone) /德律风→电话

ブルジョア (bourgeois) /布尔乔亚→小资产阶级

ペニシリン (penicillin) /盘尼西林→青霉素

デモクラシー (democracy) /德莫克拉西→民主

インスピレーション (inspiration) /烟士披里纯→灵感

但是，也不要把音译当成权宜之计。实际上有的音译的词，也流传下来了。比如logic，据说当时日本人译为“论理学”，严复译为“名学”，还有人译为“辩学”。章士钊先生按其音将其译为“逻辑”，这个译词也流传了下来。音译是一种翻译手段，不可忽视。上文中骆驼的名字，不去音译，还有什么其他高招吗？

再试

サハラ砂漠のジャネットというオアシスで何日か過ごしたときのことだ。そこにすむトゥアレグ人がトゥアレグ語の単語を幾つか教えてもらった。といっても、それは私たちが連れて行くロバの名前だったのであるが。

一頭のロバのなまえは「コエール」といった。どういう意味なのかね、と聞くと、「黒いが本当の黒でない」という意味だということだった。もう一頭のロバは「アディクナス」という名だったが、それは、「口の周りが黒い」という意味であり、さらにもう一頭の「ワンディグアト」というのは、「いつも飛び跳ねている」という意味である。それを聞いて私はトゥアレグ語を習うのをあきらめた。こんな簡単な

単語でこんな複雑な意味を表す言葉というのは、そのコミュニケーターに溶け込まない限り、外部のものには到底理解できない独特の取り決め、すなわち言語外のルールを持っているに違いないからである。

2. 名词(2)

初めて中国に行ったとき、上海のホテルの喫茶室で“可口可乐”と書かれているのをみて、なんだろう。聞いてみると、コカコーラという。私は、なるほど、と感心した。「口にすべし、楽しむべし」というのが、「口にすれば楽しめる」というのか、いずれにしても、実にうまい翻訳ではないか。

最近では“客乐我歌”という文字に出会った。あれはどういう意味か、と聞いたら、通訳の青年が笑いながら教えてくれた。

「あれですか、カラオケのことです。ぴったりでしょう。客は楽しみ、我は歌う。あれは中国語で発音するとカ・ラ・オ・ケになります。」

分析

日本人到了上海的大饭店的茶座里，看到“可口可乐”的字样，不知为何物。翻译告诉他是Coca Cola时，他对此翻译大加赞赏。最近他又碰到“客乐我歌”这几个字，便向中国的翻译请教，原来是“卡拉OK”。这段大意如此，但是反映了翻译名词的一种方法。关于翻译名词，前节讲到可以音译。那么除了音译，还有哪些方法呢？

试译

第一次去中国时，在上海旅馆的茶室里看到“可口可乐”的字样，便大惑不解。一问方知，是可口可乐。原来如此，我十分佩服。所谓的“既可口又可乐”即“喝起来很享乐”之意，不管怎么说，的确翻译得很棒。

最近又遇到了“客乐我歌”的汉字，那又是什么意思呢？问中国的青年翻译，他边笑边说，“那个嘛，就是卡拉OK呀，翻译得严丝合缝吧。客人快乐，我唱歌。汉语发音就读成“卡—拉—欧—开”。

链接

名词的翻译方法，除音译外，还有意译、音译与意译结合、音译+类名词等几种方法。

意译

エレベーター (elevator) / 电梯
ブルドーザー (bulldozer) / 推土机
タイプライター (typewriter) / 打字机
バスケットボール (basketball) / 篮球

音译与意译结合

クラブ (club) / 俱乐部
ユーモア (humor) / 幽默
トラクター (tractor) / 拖拉机
ビタミン (vitamin) / 维他命
コカ・コラー (coca-cola) / 可口可乐

音译+类名词

ビール (bier+酒) / 啤酒
カード (cord+片) / 卡片
ネオン (neon+灯) / 霓虹灯
タンク (tank+车) / 坦克车
トランプ (trump+牌) / 扑克牌
ボーリング (bowling+球) / 保龄球

再试

言葉によるイメージの相違は翻訳の上で基本的に避けられない問題で、この相違を極力最小限食い止める努力をする以外に方法はないと、西山千氏はドナルド・キーン氏の話を紹介する。

キーン氏が日本の小説を英訳していたら、和服の女主人公が新しい白足袋をはいて訪問先へ出かけたというくだりになった。英語では「足袋」は通用しない。脚注で足袋を説明をするのも教科書みたいだ。また、仮にこれを「白い靴下」としたら、この女性はテニスをやりに